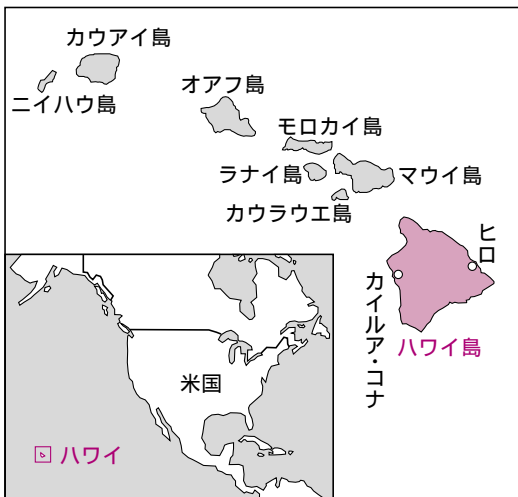




さらなる交流の発展を目指して ビッグアイランド（ハワイ島）と 姉妹都市提携を締結



姉妹都市提携の締結を終え、がっちりと握手するヤマシロ郡長と中川市長





今夏、洲本市でホームステイした中学生たちが、ウクレレ演奏などで歓迎してくれました。

洲本市は、十一月二十一日、アメリカ・ハワイ州ハワイ郡との姉妹都市提携を同郡ヒロ市で結びました。ハワイ郡とはこれまで、市国際交流協会（大石吉成会長）を通じて市内の高校生がハワイ郡ヒロ市でホームステイをしたり、ヒロ市の中学生が本市を訪れるなど若い人たちの交流を図ってきました。今回の姉妹都市提携は、これまでの交流をさらに発展させ、ヒロ市を含むハワイ郡全体と文化や農業、観光など幅広い交流を目指そうとするものです。

交流のきっかけは 高校生のホームステイから

本市とハワイ郡との交流は二年前の平成十年、市国際交流協会が、ハワイ郡との親善のため訪問したこと

から始まりました。その後、市内の高校生を派遣、ヒロ市でホームステイする一方、今夏には、ジャパンフロウ「ハワイの日」に出演するため来市したワイアケア中学ウクレレバンドの皆さんが、市内でホームステイするなどの交流を続けてきました。そうした中、ヤマシロ・ハワイ郡長もたびたび本市を表敬訪問して交流が一層深まり、姉妹都市提携の気運が高まりました。今回姉妹都市提携のきっかけとなった市国際交流協会は、平成六年七月に設立。海外との友好親善や青少年の国際感覚を高めるため、フィジーへの文化交流団の派遣や大阪大学留学生との交流会、市民向けの英会話教室の開催などさまざまな活動を行っています。

海洋深層水研究所や農園を視察

また、ハワイ郡ではハワイ州花卉協会（レイモンド・スエフジ会長）が姉妹提携

の活動を行って来ています。

姉妹都市提携のため十一月十九日、中川啓一市長のほか、上田淳一郎議長ら議会代表四人、国際交流協会の大石会長ら六人、市職員など五人の計十六人がハワイ郡を訪問しました。十一月二十五日までの滞在期間中、姉妹都市提携の署名式を始め、海洋深層水研究所や花卉栽培農園の視察などの日程をこなしました。そのほか、生け花を通しての交流などを行いました。

海洋深層水研究所

ハワイ島西海岸側のケアホレ岬に「ハワイ・オーシャン・サイエンス・テクノロジーパーク」があります。この施設では、水深約千メートルの冷たい海水（海洋深層水）を利用して、農・漁業などへの利用を研究しています。すでにアワビやロブスターなどの養殖業、花や野菜栽培では実用化されています。

あらゆる分野で交流を

本市でも上灘沖で「深層水（湧昇水）」がわき出ているとの学者の指摘があり、現在、調査をしています。

ハワイ島の主産業は農業で、その中でも花栽培は中心を占めています。花は主には米国本土に出荷されています。



協定書にサインする中川市長

・キム新郡長、花卉協会の皆さん約七十人が出席。洲本市側からは、訪問団十六人全員が出席しました。式では、出席者全員が見守る中、舞台上に特別に備えられた机上でヤマシロ郡長と中川市長が二通の協定書に署名、それぞれを分かちあいました。

協定書の内容は、五年に一回以上の友好訪問団の交流、両市郡の要覧・統計資料、広報などの交換、学生の交流、観光パンフレットや経済情報の交換、教育、文化、技術、商業、医療、農業、行政など専門分野での交流となっています。

姉妹都市提携の署名式は十一月二十一日、午後六時半からヒロ市内のホテルで行われました。式には、ハワイ郡からはヤマシロ郡長をはじめ郡の幹部や議会関係者、ハリー

養殖などに利用されている海洋深層水



色とりどりの花々が出荷されています





ラジオにも出演を

洲本市との姉妹都市提携は、ハワイ州でも話題となりました。ホノルル（オアフ島）にあるラジオ放送局 Radio K JAPAN（日本語放送）に、中川市長と大石国際交流協会会長が出演しました。

いけばな講習会

市国際交流協会理事の森稔子さんが、ヒロ市内の愛好家約30人の前で生け花（小原流）の実演を披露しました。



すばる望遠鏡

日本の国立天文台が建設した世界最大級の望遠鏡「すばる望遠鏡」がマウナケア山頂にあります。マウナケア山頂は、安定した気流と澄み切った空気、光害のなさなど、条件が揃った最高の天体観測場所として知られ、世界各国の天文台が集まっています。



ハワイ郡庁舎

ハワイ郡はハワイ州南東端の島、ハワイ島全体からなり、ハワイ諸島の中で最大の島で「ビッグアイランド」と呼ばれています。また諸島中、最も新しい火山島で、マウナ・ロア、キラウエアの火山は、今も活動しています。面積は淡路島の約十七倍の約一万三二二平方キロ、人口、約十四万三千人でほぼ淡路島の人口と同じです。その内日系人が

一四割も占めています。気候は穏やかな熱帯性で、ハワイ郡の行政の中心地ヒロ市では平均気温二一・八度、平均降水量は三二七五ミリとなっています。反面、標高の高いマウナ・ケア山（四二〇五メートル）やマウナ・ロア山（四一七〇メートル）の山頂では、積雪も見られます。また、西部のコナ地区では、年中晴天が続き海洋レジャーを主体とした高級リゾート

ト地となっています。主な産業は、食肉やコーヒー、花卉、えびなど農業畜産、水産養殖です。観光スポットとしては、火山国立公園、アカカ力の滝公園、プウホナウー・ホナウナウ国立歴史公園などがあります。

（任期は四年間、ヤマシロ郡長は二期八年間務められ勇退しています）
洲本市のほかハワイ郡は、東京都大島町（一九六二年）、沖縄県名護市（一九八六年）、鳥取県羽合町（一九九六年）、群馬県伊香保町（一九九七年）と姉妹都市提携をしています。

ビッグアイランド（ハワイ島）は魅力もダイナミック



朝日があたると虹がかかる「レインボーフォールズ」



まぐるなども水揚げされる水産市場



ファーマーズマーケットでは、野菜や花などが並び大勢の買い物客で賑っています。

心豊かな人が住むビッグアイランド

中川啓一 洲本市長



ハワイ郡と洲本市の姉妹都市提携が実現したことを、うれしく思います。常春の美しい花の島、そして何よりも心豊かな人々が住む、このビッグアイランドと姉妹関係を結ぶことは、大変喜ばしいことです。これからもお互いの文化の理解や、あらゆる分野で交流を進めていきたいと考えています。

末永く交流を

ステファン・ヤマシロ ハワイ郡長
(十一月二十一日)

中川市長をはじめ、訪問団の皆さんをお迎えし、姉妹都市提携の署名式を執行できることを大変喜ばしく思っています。洲本市とハワイは、子供たちの交流などを通して親しくなっています。これから両市郡が、末永く変わらぬよい関係になることを期待しています。

交流を通じて

両市郡の発展を



上田淳一郎 市議会議長

ハワイ郡との姉妹都市提携署名式は、非常に有意義なものでした。すばらしい環境と友好的な皆さんに会えて、うれしく思います。行政や民間の垣根を越え、

経済活動を含めた交流を



ハリイ・キム氏

(十二月四日付けで、ハワイ郡長に就任)

二十一世紀に向けて産業や文化の交流が永久に続くことを強く望みます。

ハワイ郡と日本のほかの姉妹都市とは、文化交流が盛んです。しかし、こうした姉妹都市という関係においては、文化や学生を通じた交流だけでなく、経済的な活動においても確立されたいと思います。

洲本市とハワイ郡との関係においては、経済活動をも含めた交流を望んでいますし、両市郡が今後、より強い絆で結ばれるためにも、できる限りのことをしたいと思います。



私の住むハワイ島へどうぞ

ワキタカリエさん(写真左)

私は、ホームステイで学生たちを受け入れさせていたでいて、喜んでいきます。去年は、市原君と清水君が私の家に滞在し、楽しい時間を過ごしました。今ごろは頑張つて勉強していると思いますが、また、こちらの方に訪ねてほしいですね。

またハワイへ行きたいです

市原保志君(写真右)

清水将之君(写真中央)

去年ホームステイでは、大変お世話になり、貴重な体験ができました。この姉妹提携をきっかけにもっと交流が深まってほしいです。またハワイへ遊びに行きたいです。

ゆっくりとお互いの理解を

レイモンド・スエフジハワイ州花卉協会会長
洲本市とハワイ郡が姉妹都市提携を結ぶにあたり、ハワイ州花卉協会が、この提携においてスポンサー(支援団体)を努めることができ、大変光栄に思っています。じっくりじっくりお互いを理解しながらお付き合いしましょう。

これからが交流のスタート

大石吉成 市国際交流協会会長

二年前に国際交流協会としてハワイ島を訪れて以来、大変多くの人にお世話になりました。今回、提携が結ばれたことは大変うれしいことです。しかしながら、これからが本当の交流のスタートです。高校生のホームステイのほかに、小中学生や大人などの交流を考えていきたいと思っています。